

主要生活道路の整備に関する説明会

日 時 : 令和 6 年 3 月 2 日 (土)
午前 1 0 時 0 0 分～

令和 6 年 3 月 5 日 (火)
午後 6 時 0 0 分～

場 所 : 大谷口地域センター 2 階洋室 A

次 第

1 開 会

2 本日の説明内容

- ①主要生活道路の整備目的と全体整備スケジュール
- ②路線全体の整備内容について

3 個別相談会

4 閉 会

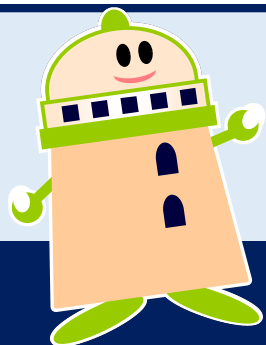
【事務局】

板橋区 まちづくり推進室 まちづくり調整課

調整・不燃化まちづくり係 (長尾・松原・古藤)

電 話 : 03 (3579) 2572 F A X : 03 (3579) 5437

E-mail : m-fmachi@city.itabashi.tokyo.jp



主要生活道路の整備に関する説明会

令和6年3月2日(土)・ 5日(火)

【問い合わせ先】

板橋区まちづくり推進室 まちづくり調整課 調整・不燃化まちづくり係

電話：03-3579-2572 F A X：03-3579-5437

E-mail：m-fmachi@city.itabashi.tokyo.jp

本日の内容

1

主要生活道路の整備目的と 全体整備スケジュール

2

路線全体の整備内容について

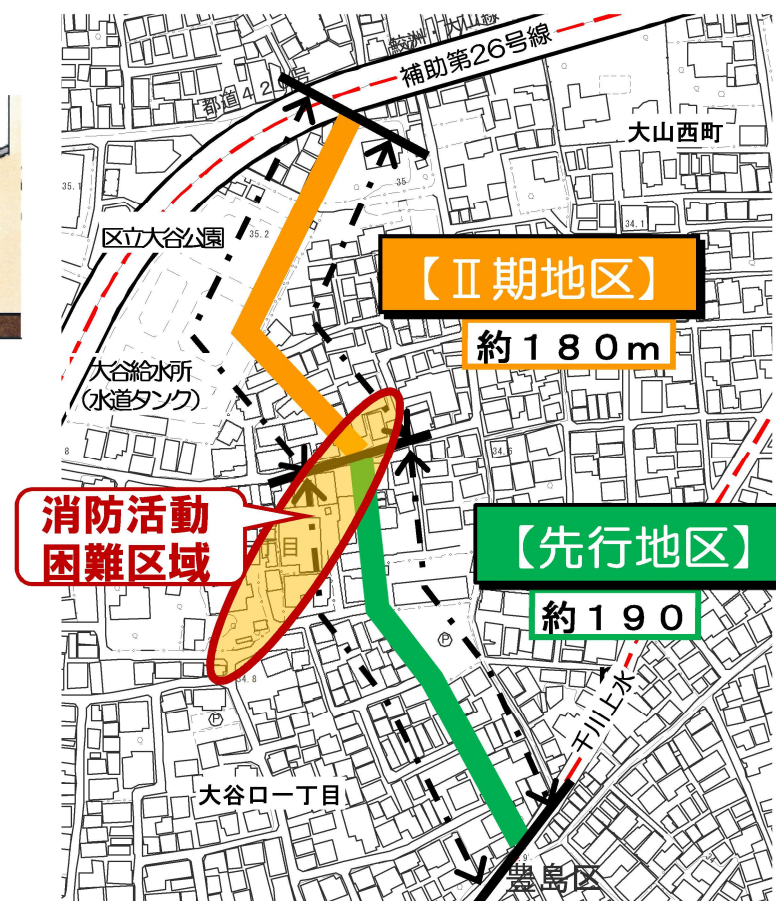
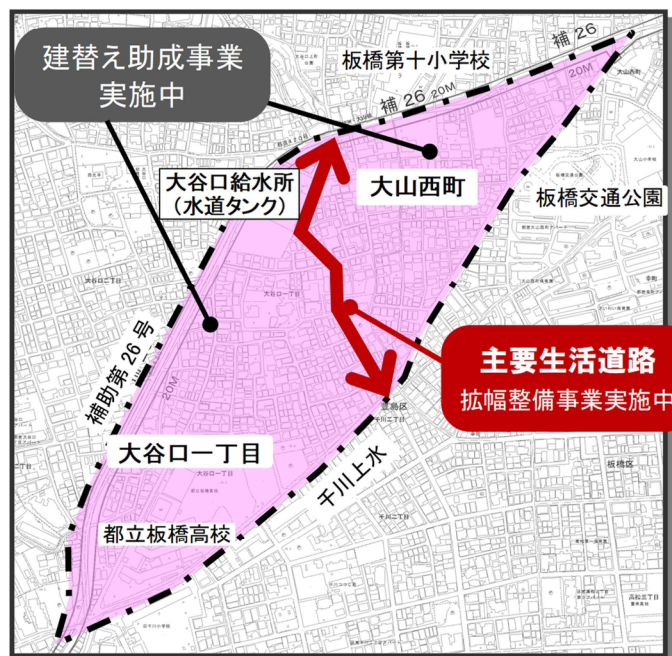
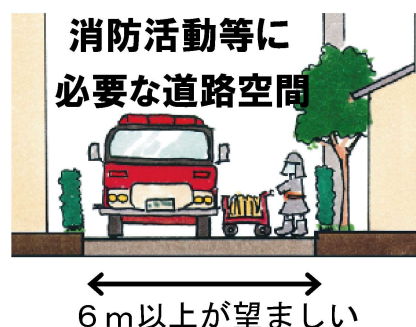
- ・ 増えた工事内容について
- ・ 先行地区の道路整備内容
- ・ II期地区の道路整備内容

1 主要生活道路の整備目的と 全体整備スケジュール

主要生活道路整備の整備目的

主要生活道路の拡幅整備

- 避難や消防活動を円滑に行うために、地区中央の主要生活道路を6mへ拡幅整備を進めています。



■主要生活道路

幅員：6m 延長：約370m
(先行) 約190m、(Ⅱ期) 約
180m

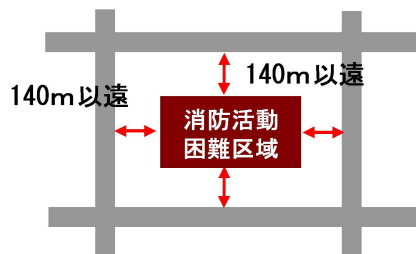
主要生活道路 整備の目的

④ 防災性を向上させる 道路ネットワークの形成

主要生活道路の整備により、
道路ネットワークが形成され、
地域全体の防災性が向上します。

② 消防活動困難区域を解消

円滑な消防活動に必要な幅員
6m以上の道路から消防ホース
が届かない「消防活動困難
区域」が存在します。

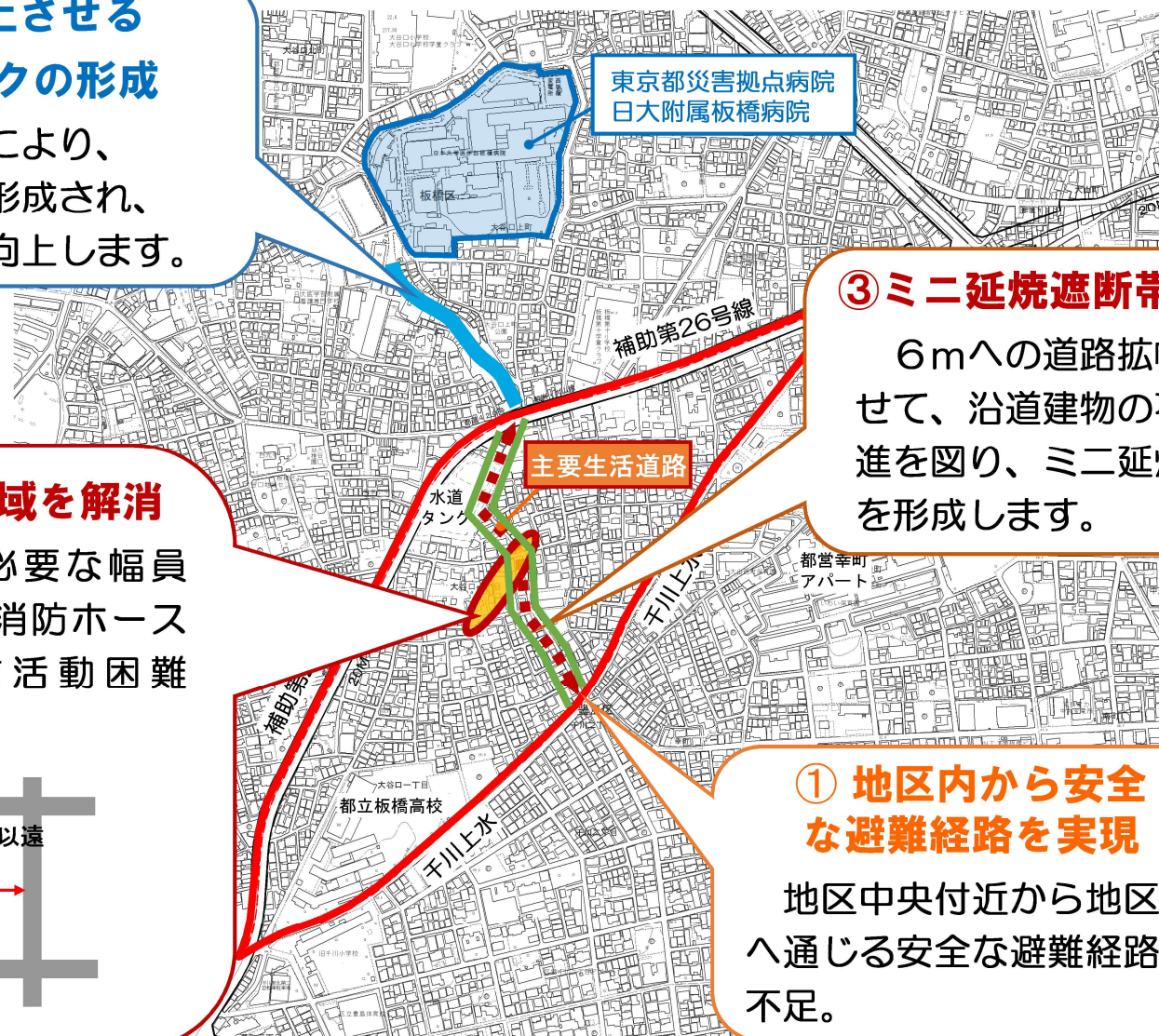


③ ミニ延焼遮断帯の形成

6mへの道路拡幅にあわ
せて、沿道建物の不燃化促
進を図り、ミニ延焼遮断帯
を形成します。

① 地区内から安全 な避難経路を実現

地区中央付近から地区外
へ通じる安全な避難経路が
不足。



主要生活道路 進捗状況

【Ⅱ期地区の状況】

Ⅱ期地区では、拡幅部分全体の約96%の用地取得が完了しています。

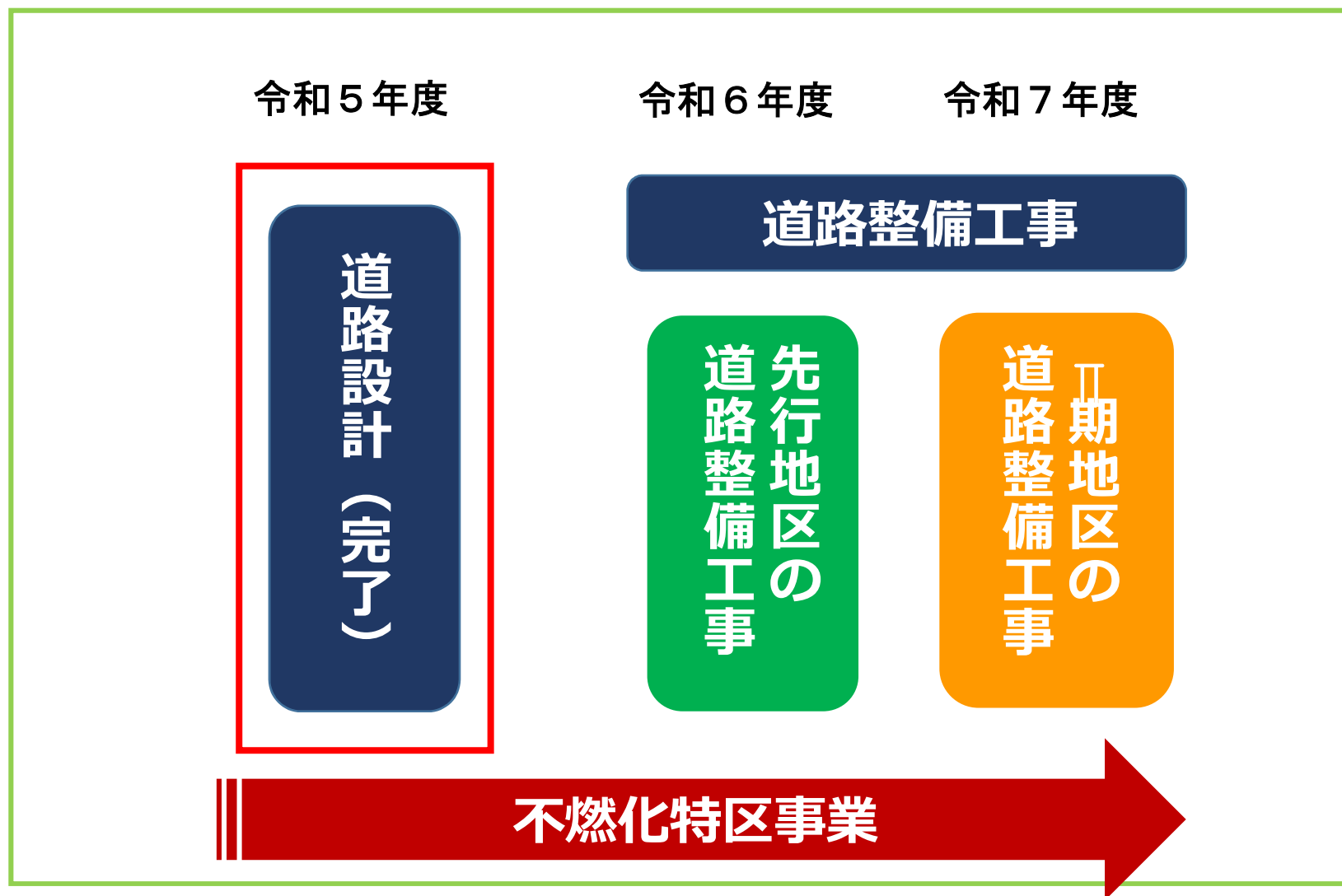
【先行地区の状況】

先行地区では、拡幅部分全体の約90%の用地取得が完了しています。

○全体で91.5%の用地取得が完了しており、来年度から工事に着手します。

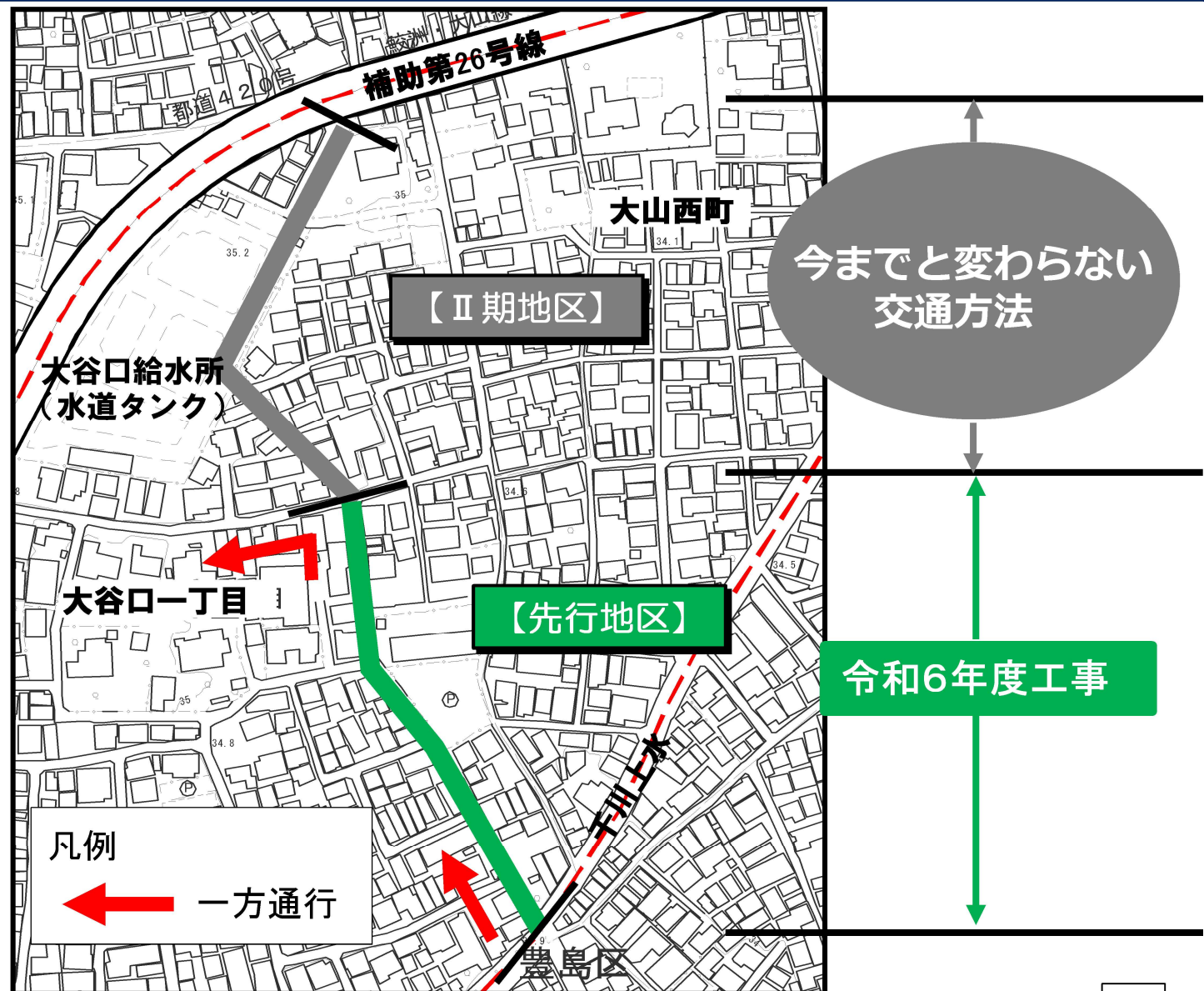


全体整備スケジュール

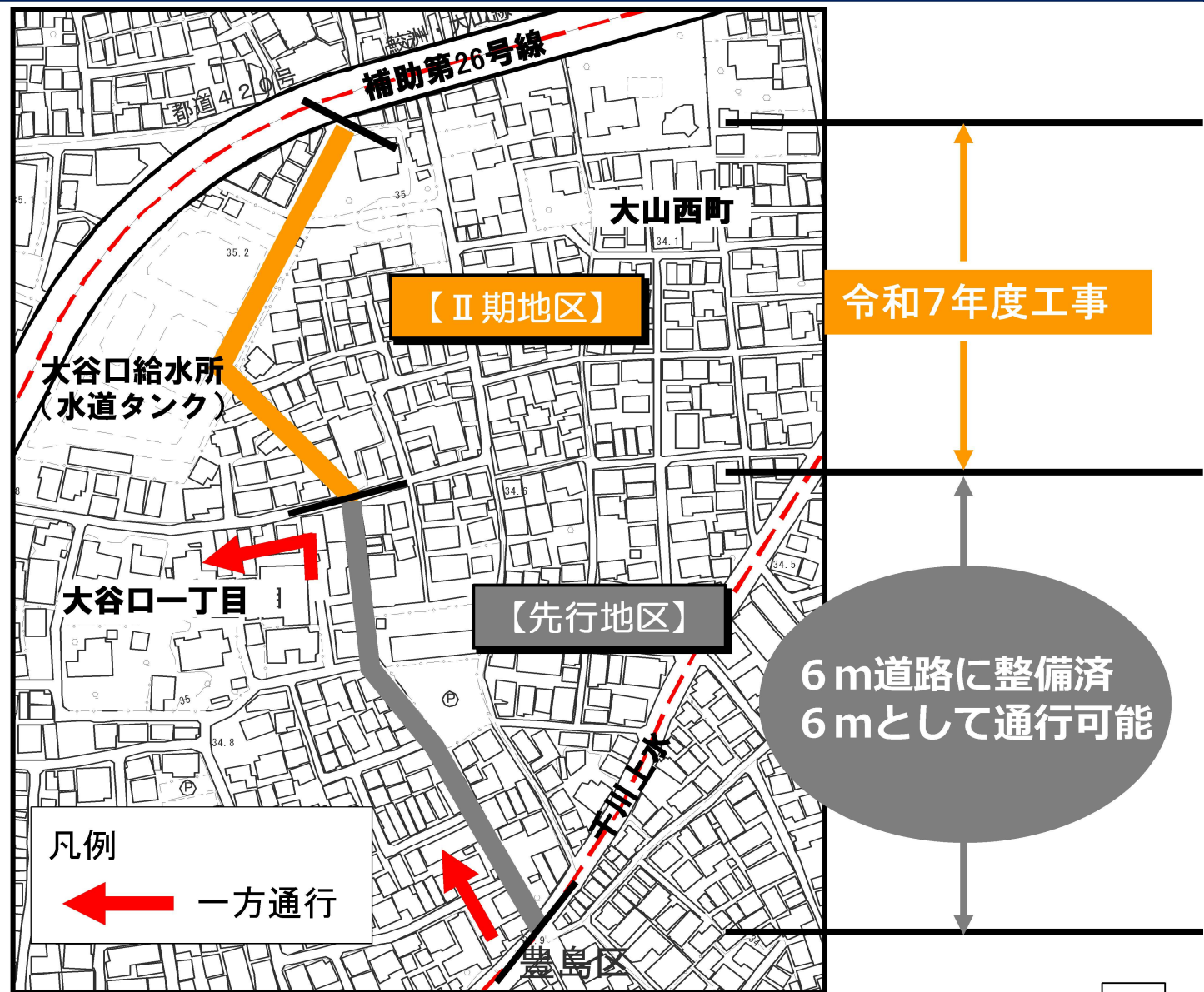


【令和6年3月現在】

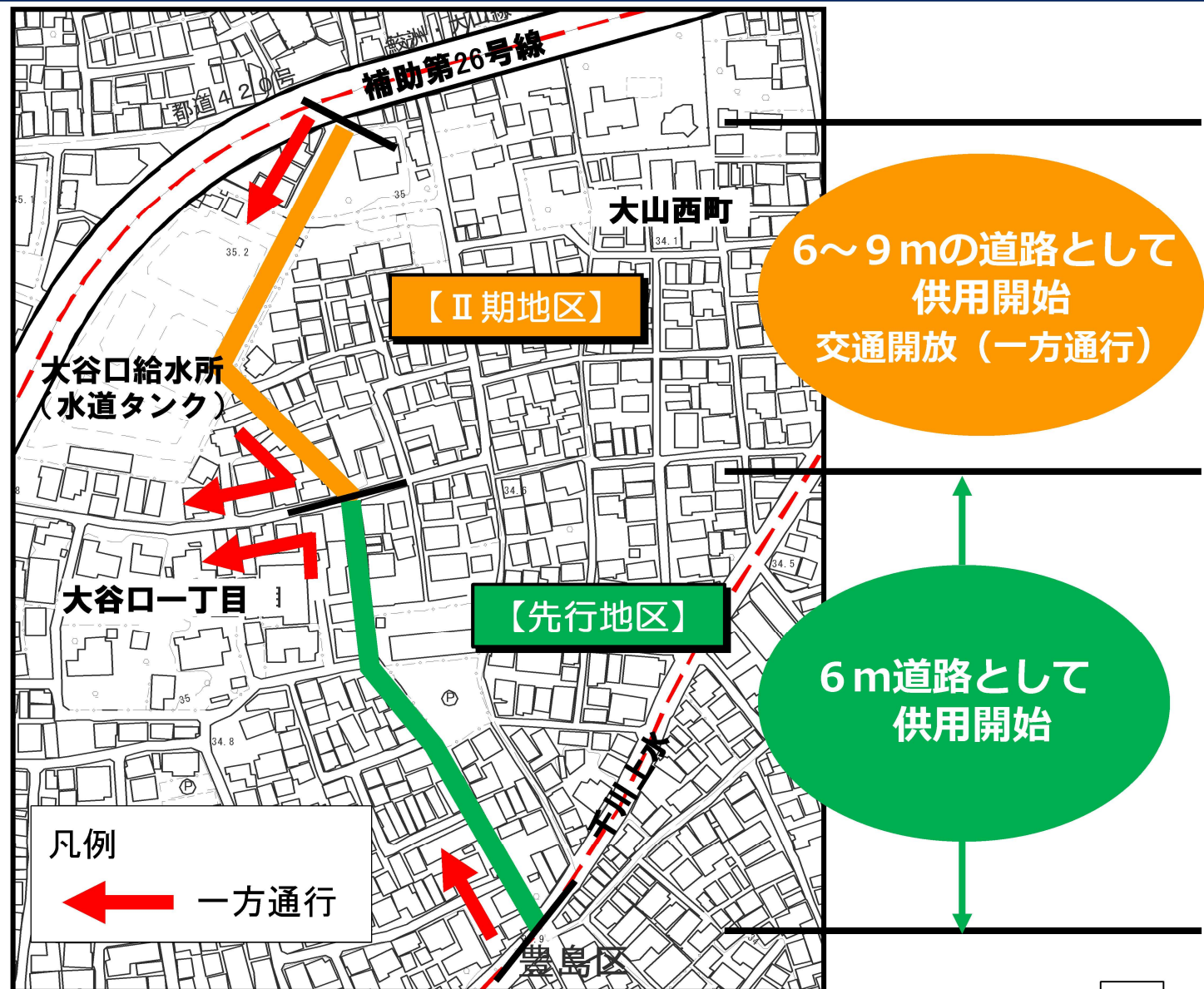
交通計画（令和6年度）



交通計画（令和7年度）



交通計画（令和8年度）



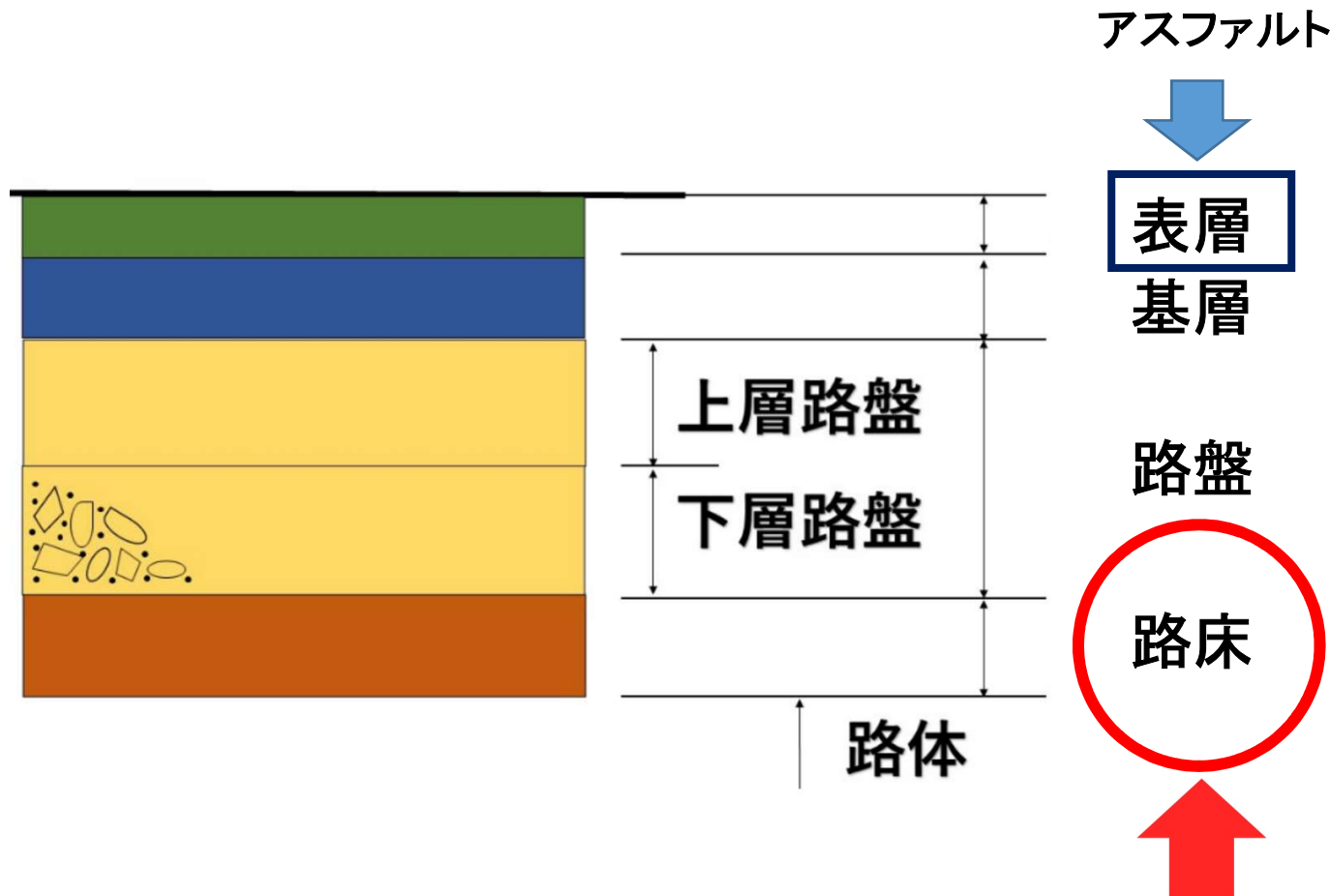
2

道路整備内容について

- ・ 増えた工事内容について
- ・ 先行地区の道路整備内容
- ・ II期地区の道路整備内容

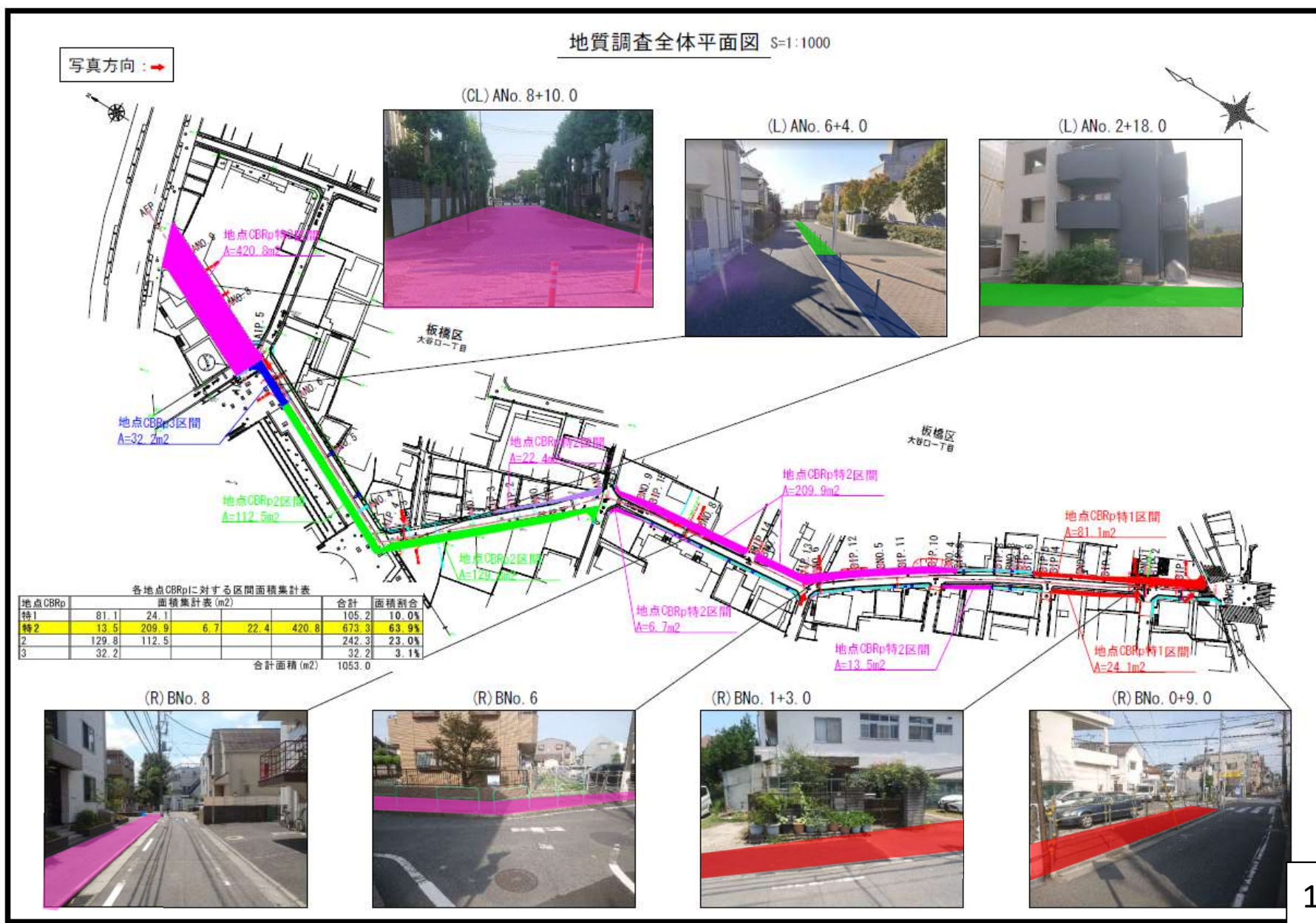
路床改良工事

舗装の各層の用語の名称



この部分「路床」を強く(固く)するため、土に固化剤をまぜて、道路下の地盤を強固にする工事を行います。

路床改良工事



II 期地区の切り開き工事



2 道路整備内容について

- ・ 増えた工事内容について
- ・ **先行地区の道路整備内容**
- ・ II期地区の道路整備内容

先行地区の道路整備について (令和6年度工事)

先行地区の道路整備内容

- 路線をとおして、道路幅員は6mで整備します。



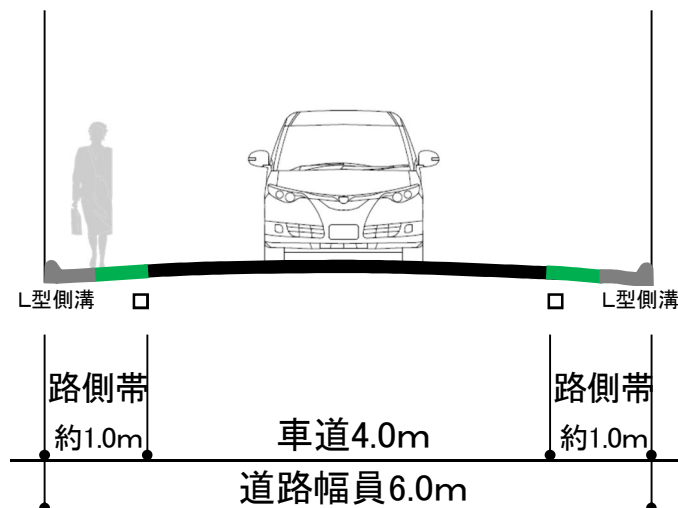
道路整備の内容について

整備内容 と 安全対策

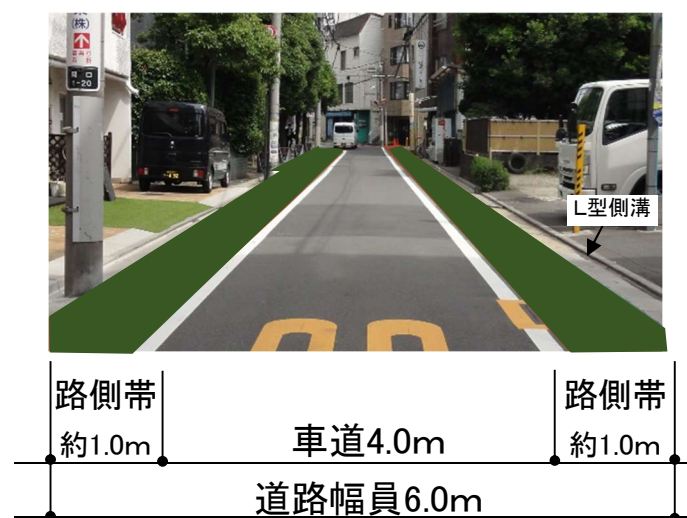
- 道路幅員は6 m、車道幅員は4 mで整備します。
- 車道の両側に1 mずつ路側帯を設けます。
- 6 m未満の道路の部分は歩車分離を図ります。

道路幅員が6 m未満の部分は、道路幅員が変わる手前に、ラバーポールと自転車ナビマークを設置します。

【道路構成】

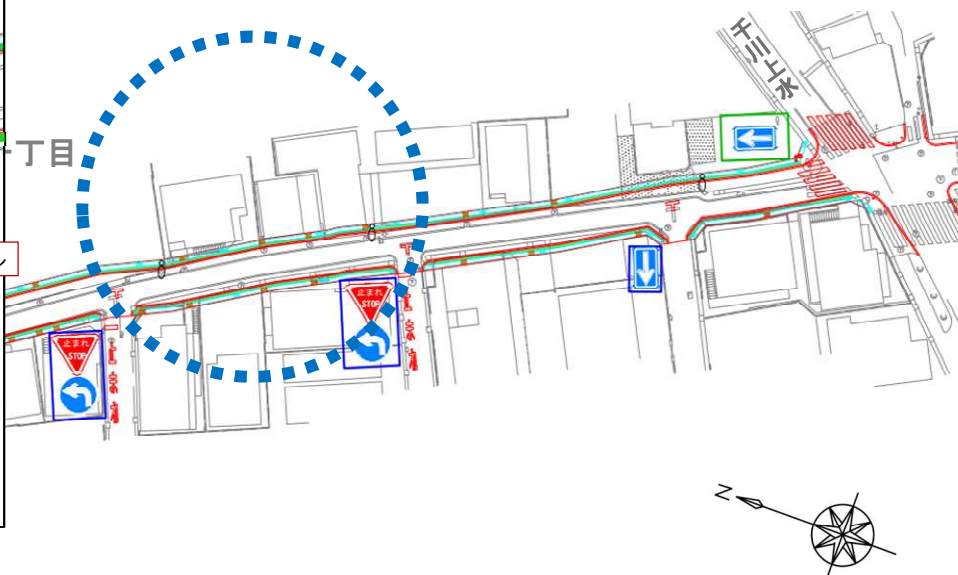
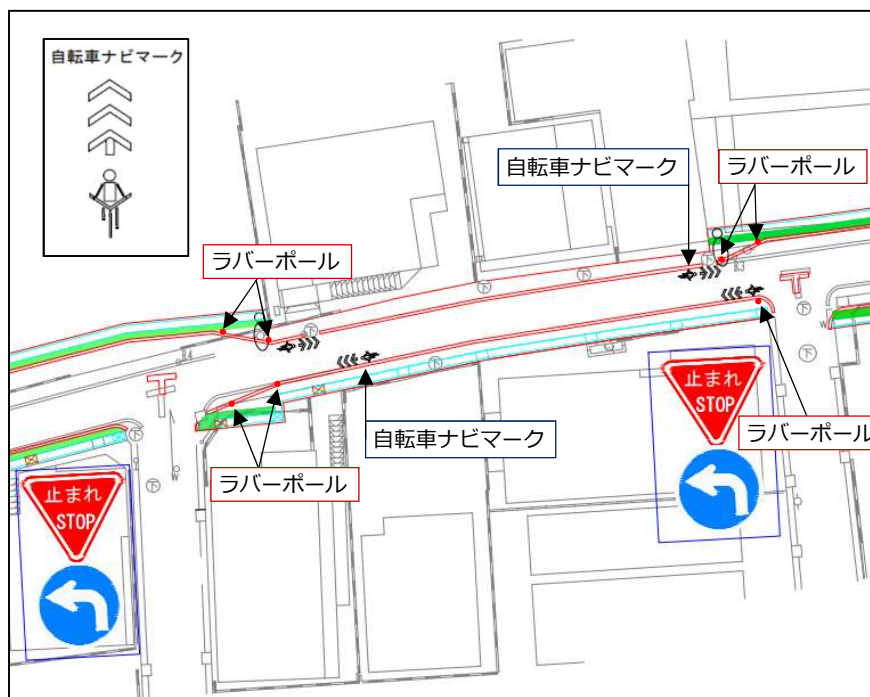


【路側帯】



6m未満の道路整備について（安全対策）

安全対策します。



先行地区

6m未満の道路整備について（安全対策）

自転車ナビマークの事例

○自転車の安全な走行を促すため、車道の左側に自転車ナビマークを設置します。



自転車ナビマーク



ラバーポールの設置

○自転車が歩行者の通行を妨げないようラバーポールを設置し、自転車ナビマーク部分の走行を促します。



2 道路整備内容について

- ・ 増えた工事内容について
- ・ 先行地区の道路整備内容
- ・ **Ⅱ期地区の道路整備内容**

Ⅱ期地区の道路整備について (令和7年度工事)

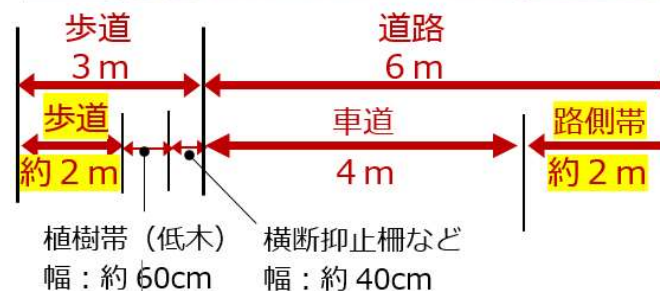
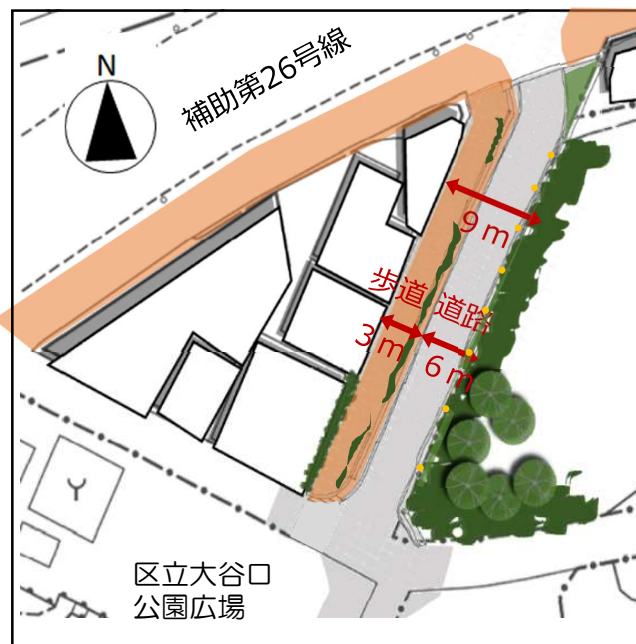


道路整備の内容について

1. II期地区の道路構成

(1) 道路幅員9m（イチョウ部分）の道路整備

- 道路幅員は9mで整備します。
- 車道は4m、西側に歩道3mを整備し、東側に路側帯2mを設置します。

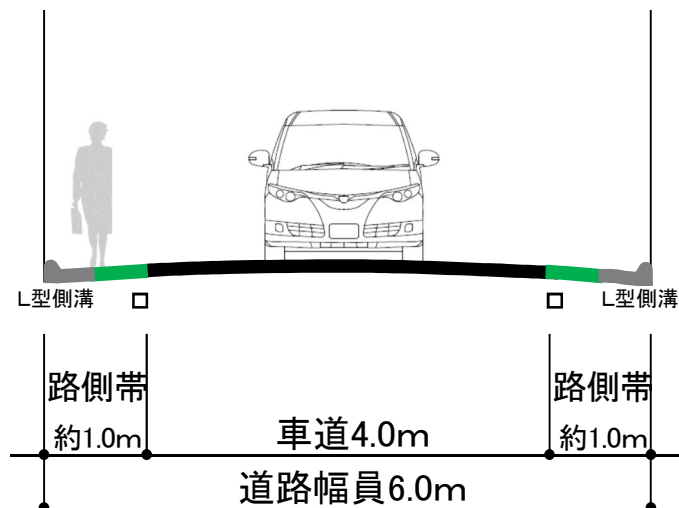


道路整備の内容について

(2) 道路幅員 6 m (9 m道路以外の部分) の道路整備

- ・ 道路幅員は 6 m で整備します。
- ・ 車道幅員は 4 m、その両側に 1 m ずつ路側帯を整備します。
⇒ 先行地区同様の道路構成になります。

【道路構成】



【路側帯】



道路整備の内容について

2. II期地区の道路整備内容

(1) 補助第26号線との接続部の道路切り開き工事

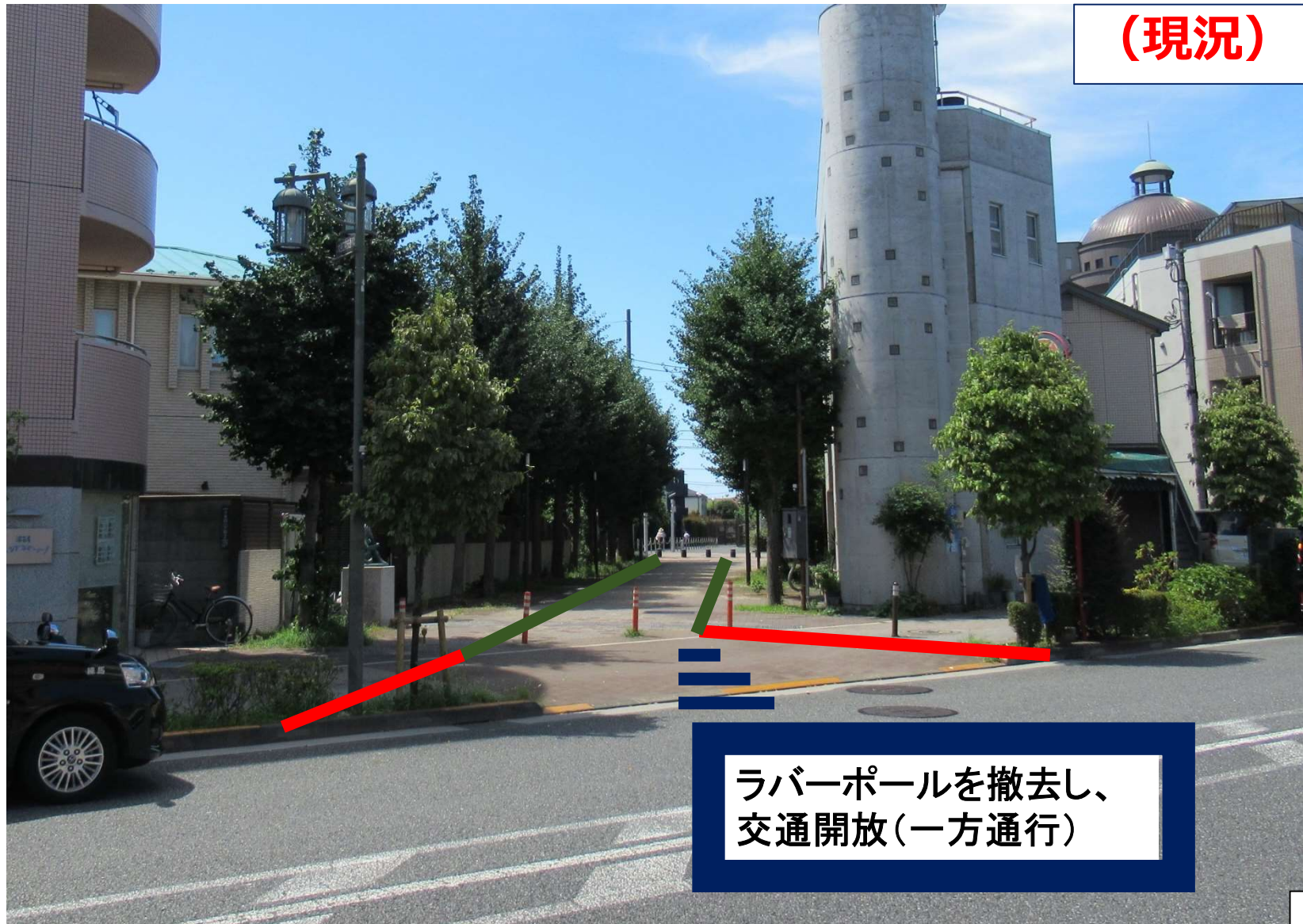


この部分の道路を切り開きます

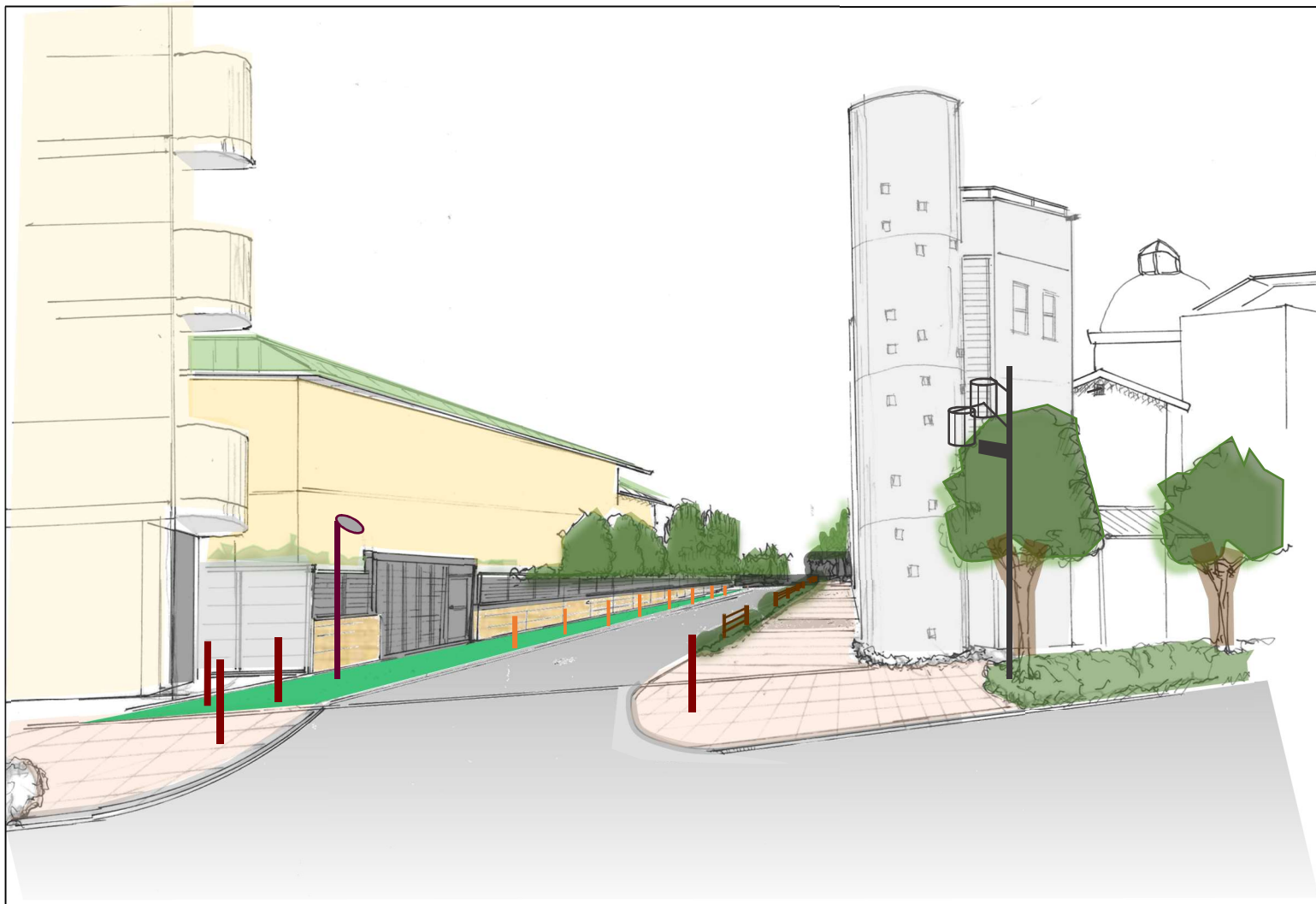
(工事内容)

- ・補助第26号線の歩道部分の一部を車道にします。
- ・道路の下の埋設管を移設します。

Ⅱ期地区の切り開き工事



Ⅱ期地区の切り開き工事

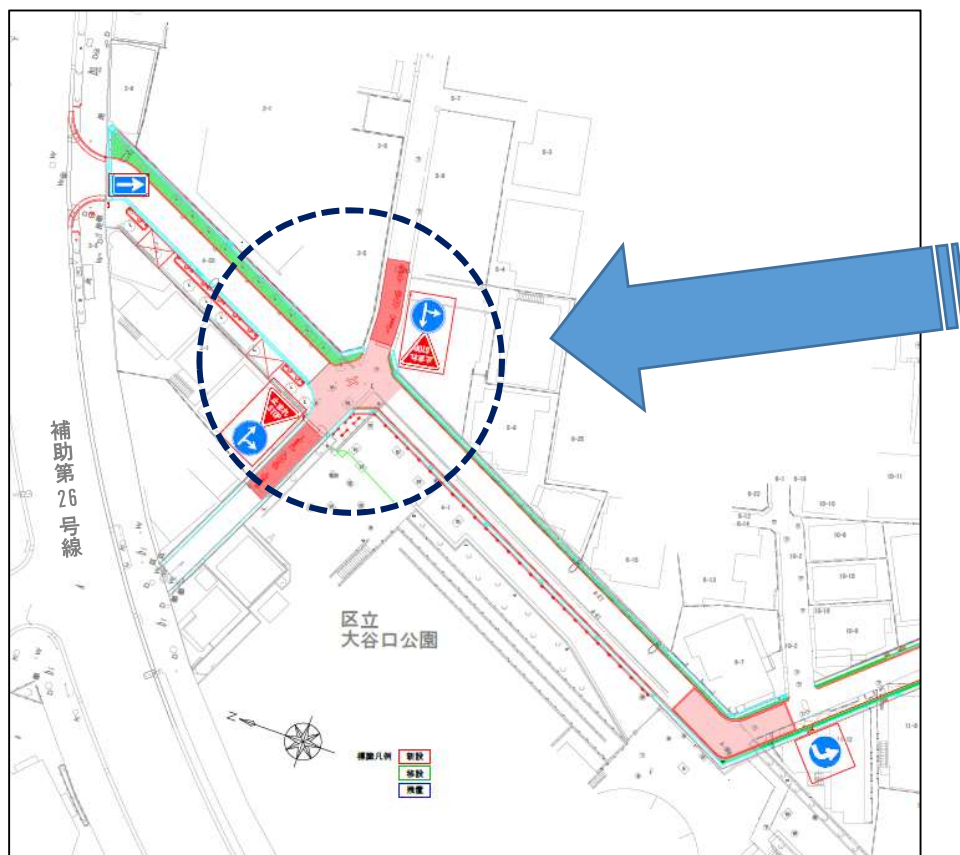


※イメージ図のため、実際と異なる場合があります。

道路整備の内容について

2. II期地区の道路整備内容

(2) 大谷口公園（広場）前交差点の安全対策



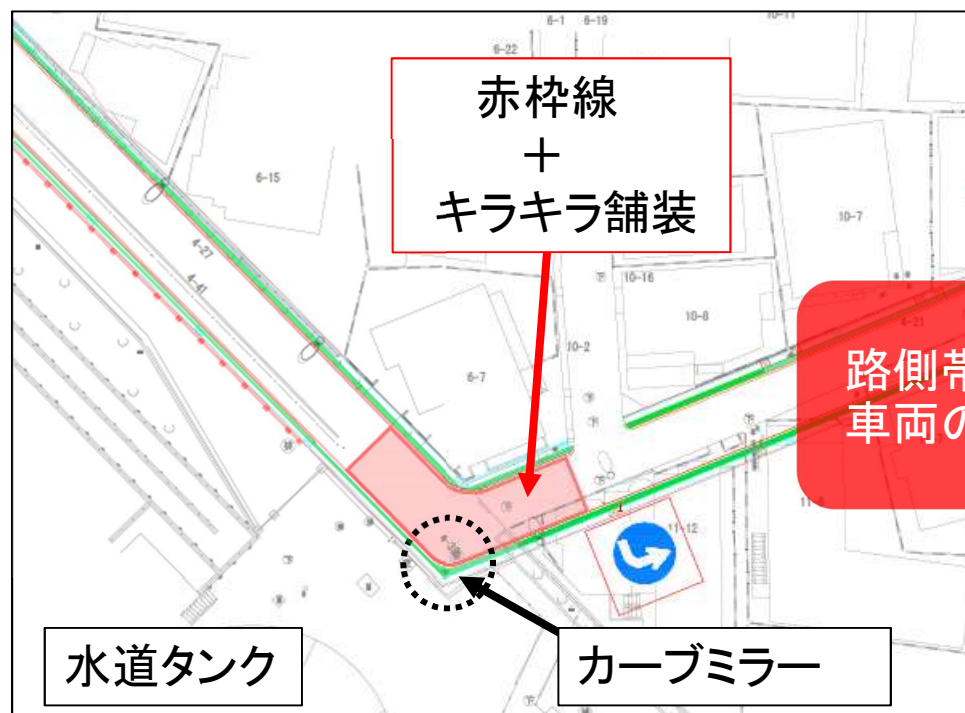
①交差点 ■ 部分は、黒色の道路舗装とし、路面がキラキラ光る道路になります。

夜間の視認性も向上します。

②既存の4m道路部分 ■ は、路面を赤色に着色し、交通車両に注意を促します。

道路整備の内容について

(3) 見通しの悪い曲がり角の安全対策



①車道部分の舗装をキラキラ
させ、夜間の視認性を向上

路側帯の内側に赤枠線を引き、
車両の速度抑制(注意喚起)

②車両通行の補助に
カーブミラーを設置

道路整備の内容について

(4) 大谷口公園（広場）の安全対策



①広場周りに、車止め（アーチ型）を設置し、車両の進入と子どもの飛び出しを防止。

②広場内にはネットフェンスを設け、歩行者の安全な通行に配慮します。

③水道タンクと道路の境には、車止め（アーチ型）を設置し、歩車分離を図ります。

II期地区の大谷口公園(広場)周辺工事

(現況)



II 期地区の大谷口公園(広場)周辺工事



※イメージ図のため、実際と異なる場合があります。

説明は以上です。